



Press Release

2012年5月15日
ダウ化工広報室

ダウ化工、ポリスチレン断熱材の値上げ表明

2012年5月15日、ダウ化工株式会社（本社：東京都品川区、社長：スポット・ケートプラカーン）は、「スタイロフォーム™」押出発泡ポリスチレン断熱材製品の値上げを発表しました。

対象製品： 「スタイロフォーム™」押出発泡ポリスチレン断熱材全商品
値上げ幅： 15パーセント
実施日： 2012年7月1日出荷分より

原油および主原料の高騰に加え、製品の添加剤として必要な難燃剤も世界的な需給逼迫により、価格が高騰しています。ダウ化工では組織の合理化、物流の最適化などさまざまなコスト削減対策に徹底して取り組んできました。しかし、現在の状況は自助努力の範囲をはるかに超える事業環境となっています。ダウ化工は製品の安定供給および収益の改善を図るために、2012年7月1日から2012年第1次となる値上げ実施を表明しました。

「スタイロフォーム™」押出発泡ポリスチレン断熱材は、省エネ効果に優れた断熱・高气密性に加え、軽く丈夫で水を吸収しません。さらに進化を遂げた次世代型「スタイロフォーム™」EXは、断熱性、圧縮特性、難燃性など建築用断熱材に求められるすべての特性をいかに発揮する住宅エコポイント対象の断熱材です。熱伝導率は0.024W/mKを実現。押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bに対し、断熱性能が15パーセント向上しました。

ダウ化工は米大手化学メーカー、ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（出資率65パーセント）と住友化学株式会社（同35パーセント）の合弁による日本法人です。押出発泡ポリスチレン断熱材の国内最大手として、ダウ化工は国内で40パーセント強の市場占有率を保持しています。親会社であるダウ・ケミカルの「スタイロフォーム™」製品は、世界の押出発泡ポリスチレン断熱材市場でおよそ40パーセントの占有率を占めています。

®™ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標

ダウ化工広報室 紀本（電話：03 5460 2201 メール：kkimoto@dow.com）

ダウ・ケミカルは米国ミシガン州に本社を置く世界最大の石油化学品メーカーです。世界160カ国で事業活動を展開するダウの年間売り上げは600億ドル、従業員数は5万2千人です。世界36カ国197カ所の製造拠点で、5千を上回る製品の生産に従事しています。ダウ・ケミカルは1973年に東京証券所に上場した最初の外国企業です。www.dow.com